



令和4年度 学校評価アンケートの結果について

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。全校児童204人に対し、保護者の皆様から134件の回答を寄せていただきました。

質問内容は、主に今年度のグランドデザインに沿ったものにさせていただきました。

表記は、〔A：そう思う、B：だいたいそう思う、C：あまりそう思わない、D：そう思わない〕です。

1. 学校教育全般についての結果と考察

(1) お子さんは、学校に楽しく通っている。

A	B	C	D
54%	44%	2%	0%

98%の方から肯定的なご意見をいただきました。これからも、子どもたちが楽しいと思える八幡小を目指して、取り組んでいきたいと思えます。一方で、Cと答えている方もいることをしっかり受け止め、改めて一人一人の思いに寄り添うことを大切にしたいと思えます。

(2) お子さんにとって、授業は分かりやすいと思う。

A	B	C	D
34%	60%	7%	0%

授業では、ICT機器を活用するなどして、分かり易い資料提示を心がけています。今後も研修を深めながら、日々授業改善に努め、「わかる授業」を行ってまいります。

(3) 授業では、友だちと話し合ったり、協力したりして
学ぶ場が確保されている。

A	B	C	D
45%	54%	1%	0%

授業では、友だちの言葉を受け止め、自分の学びを高める「伝え合い」も大切にしています。互いの考えに耳を傾ける姿、互いの考えをつなぐ姿も見られるようになってきました。今後も対話的な学びを大切にしていきます。

(4) 学校は、一人一人のよさや個性を大切にし、いじめ
のない温かな関係づくりに取り組んでいる。

A	B	C	D
27%	63%	10%	0%

普段の子どもの様子をよく見、また、アンケート、面談等を通して子ども一人一人の状況をきめ細かく把握し、不安や悩みのサインや変化を見逃さないように心がけています。おうちで何かご心配なことがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。

- (5) 学校で大切にしている連学年や仲良しグループによる活動・行事は、心豊かな子どもの育成につながっていると思う。

A	B	C	D
38%	57%	5%	0%

縦割りのグループや連学年での活動を増やしたり、複数の職員で指導したりする場面を多くしてきました。こうした関わりの中で、責任感や思いやり、自己有用感などが培われていることを概ね感じていただけていると思えました。今後も、このような場を大切に、心を育てていきたいと考えています。

- (6) 学校は、お子さんや保護者の皆様が相談しやすい環境を整えている。

A	B	C	D
30%	57%	12%	1%

心配なことなどがある場合は、担任はもちろん、校長室や職員室、保健室など、相談しやすい職員へ声をかけていただければありがたいです。また、月1回、スクールカウンセラーも来校しますので、ご活用ください。

- (7) 学校は、教育活動の様子・行事予定などについて、学校だよりや学級通信、メール等を通して分かりやすく伝えている。

A	B	C	D
49%	49%	3%	0%

学校での出来事や子ども達の様子は、学校だより・学級通信などでお伝えしてきました。これからも、保護者や地域の皆さんに、学校の様子を分かりやすく発信していきたいと思えます。

2. 各家庭での取り組みについて

- (1) お子さんは、地域や家庭で、明るいあいさつをしている。

A	B	C	D
28%	55%	16%	1%

あいさつについては、本年度も八幡小の重点の1つとして取り組んでいます。明るいあいさつができる子が多いですが、C評価の数値から、課題ありと感じている方もいらっしゃいます。今後、さらに元気でさわやかなあいさつが響く学校を目指しますので、家庭での保護者の皆様のご協力も引き続きお願いします。

- (2) 家庭では、子どものよさを認めたり、ほめたりしている。

A	B	C	D
28%	67%	5%	0%

ほめて伸ばすことの大切さがよく言われます。人と比べるのではなく、その子らしさやよさ、がんばりを認めていくことを大切にしていきたいと思います。学校でも、自己肯定感を高められるよう一人一人のよさ、育ちを認め、声がけしていきたいと思えます。

(3) お子さんは、家庭学習に自主的に取り組んでいる。

A	B	C	D
25%	42%	28%	5%

学校での学習がしっかり身につくように、家庭での学習習慣がとても大事になります。保護者の皆さんには、お配りしてあります『家庭学習の手引き』を参考に、これからも、子どもたちが家庭学習に取り組みやすい環境づくりと、取り組みへの励ましをお願いします。

(4) お子さんと、学校の様子について家庭でよく話している。

A	B	C	D
37%	48%	13%	1%

お子さんと学校の様子について家庭でよく話していただいていることが分かりました。とてもありがたく、素晴らしいことだと思います。お子さんのことや学校のこと何かありましたら、学校までお知らせください。様々なご意見をお聞きしながら、八幡小の子どもたちが健やかに成長できるように、家庭・地域・学校が協力して、同じ方向に向かって進んでいきたいと考えています。

(5) お子さんは、家庭で役割を担ったり、お手伝いをしたりしている。

A	B	C	D
34%	42%	22%	2%

子どもは、お手伝いの分担を与えられることで、家の中に自分の役割や居場所があると子ども自身が感じたり、お手伝いをして家族からほめられると「自分は必要とされている」と実感できたりします。そして、子どものこれからの人生にとって必要な自己肯定感を高めることにつながると言われています。学校でも学級の係や給食・清掃の分担等を行うことで、学習以外にも、様々なことを学んでいます。これらの活動をとても大切に考え、児童とともに活動しています。

(6) 家庭では、テレビゲームやメディア端末の使い方のルールを決め、守っている。

A	B	C	D
21%	48%	24%	7%

テレビやゲーム、スマホなどメディアとの関わり方によっては、健康面や心の成長に悪影響があります。学校でも、トラブルにつながらないように指導していますが、保護者の皆さんも家庭での利用状況を見守り、正しい利用について指導をしていただくようお願いします。

3 (自由記述) 八幡小学校の教育活動に関わる感想、アイデア等について

保護者の皆様から、様々なご感想、アイデアをいただきました。ありがとうございました。いくつかについて、コメントをさせていただきます。

- 子どもの成長に関わって、「学校で、先生方や友だちに認められることで自信がついてきたようです」など成長を感じていただけている感想を、いくつもお寄せいただきました。改めて、「互いのよさを認め合う場・自分らしさを発揮する場」を、教育活動の中で今後も大切にしていきたいと思いました。
- 子どもたちの地域でのあいさつや交通マナー（歩き方、自転車の乗り方）について、課題ありとのお声をいくつかいただきました。あいさつについては児童会の活動や声かけ、交通マナーについては春と秋の交通安全教室をはじめ全校や学級での指導を続けていますが、さらに力を入れて継続して指導していきたいと思しますので、保護者・地域の皆様も、声をかけていただき、あいさつの大切さ、命の大切さを共に教え、守っていただけましたらありがたいです。
- 「性教育」に関わって、「…小さい頃から性教育を学んでゆくと、お互いを尊重し合える社会になると、学べば学ぶほど感じています」とのお考えを寄せていただきました。その通りですね。八幡小でも、命を大切にする学習の一環として学年の発達段階に応じた題材で、主に3学期に数時間の学習を行っています。学年だよりなどで学びの様子をお知らせしますので、ご家庭でも話題にしていただければありがたいです。

- 子どもたちのマスクの着用・給食時の黙食についても、お考えを寄せていただきました。学校では、基本的な感染対策を大事にしながら、マスクについては、県や市の方向にそって、「マスクの着用が必要ない場面」でははずしてよい旨声かけしています。また、給食時には、大人数の学級では、2つの教室に分けて少人数化し、対面とにならないよう座席配置を工夫しています。(その際、大声での会話は控えていますが、小声での会話は楽しんでよいことを伝えています。)

現在、国では新型コロナウイルス感染症の第5類への移行に合わせて、マスク着用のあり方についても検討が進められており、今後、現場での対応についても見直しが進むと思われます。こうした流れを見つつ、県や市の指導助言に沿って対応していきます。大事なことは、様々な考え方や事情がある中で、互いの状況や考えを尊重し、思いやりながら感染対策に取り組むことだと考えます。

この他にも、子どもたちの中に、相手をからかう姿があることや、職員の子どもに対する言葉がけで気になることがあることなどのご指摘もいただき、私たち職員一同、改めて子ども一人一人の思いに寄り添えているか、温かく心に伝わる指導となっているか、振り返らせていただいたところです。

4 終わりに

お忙しい中、アンケートへのご回答、誠にありがとうございました。皆様からいただきました評価や様々なご意見は、職員皆で共有し、これからの指導や、来年度の学校運営に活かしていきたいと思っております。今後とも、学校運営に皆様のご理解とご協力をお願いいたします。